

# 令和5年度 第9回浦川原区地域協議会 次第

と き 令和5年12月22日(金) 18時00分から

ところ 浦川原コミュニティプラザ 市民活動室4・5

## 1 開 会 ( : )

○会議の成立確認(成立出席委員数6人) 出席委員数\_\_\_人 欠席委員数\_\_\_人

○会議録の内容確認者の指名 確認委員の氏名 池田 幸博 副会長

## 2 報 告

### (1) 市からの報告

- ・浦川原プールの廃止について(当日配付)
- ・3区中学校統合の進捗状況について
- ・第2次上越市総合公共交通計画における浦川原区の後期再編計画について(資料1)

### (2) 会長報告

### (3) 委員報告

- ・中学生との意見交換会について

## 3 協 議

- ・自主的審議事項の検討について

## 4 自主的審議事項

## 5 その他

## 6 次回の会議日程

- ・令和5年度第10回地域協議会

日時：令和6年 月 日 ( ) 時 分から

会場：\_\_\_\_\_

## 7 閉 会 ( : )

## 上越市浦川原プールの廃止について

### 1 施設概要

- (1) 名称：上越市浦川原プール（浦川原区顕聖寺 100 番地 1）
- (2) 機能：プール（一般用：25m プール×6 コース、幼児用）  
管理棟（シャワー室、更衣室、管理室、機械室）
- (3) 敷地面積：1560.91 m<sup>2</sup>
- (4) 設置年：昭和 42 年（築 56 年）
- (5) 管理形態：直営
- (6) 使用料：一般 270 円、中学生以下 180 円、未就学児無料
- (7) 土地所有者：市
- (8) 開放期間：7 月～8 月（夏休み期間）

### 2 利用状況（令和 2 年度～令和 5 年度）

区 分	R2	R3	R4 ※	R5 ※
利用者数	318 人	235 人	220 人	146 人

※ 令和 4 年度からは、浦川原小学校プールの利用者数

※ 令和 5 年度は、気温 35 度以上に達したため、暑さ対策のため「5 日間」休止。

### 3 廃止後の取扱いについて

地域の要望を踏まえ、危険防止のため早期に除却し、跡地利用について検討する。

### 4 今後の予定

時期	スケジュール
令和 6 年 1 月	浦川原区地域協議会に諮問
令和 6 年 2 月	教育委員会 2 月定例会に関係条例の一部改正を提案
令和 6 年 3 月	市議会 3 月定例会に関係条例の一部改正を提案
令和 6 年 3 月 31 日	施設廃止

### 5 現状



## 第2次上越市総合公共交通計画における浦川原区の後期再編計画について

## ■人口（令和5年3月末現在）

総人口	2,943人	
15歳未満	279人	9.5%
65歳以上	1,218人	41.4%
75歳以上	642人	21.8%

## ■地域の送迎サービス（令和5年10月時点）

No.	名称	運行主体	区間	運行日
1	スクールバス	市	浦川原小学校区 浦川原中学校区(冬季)	平日
2	通院送迎	浦川原診療所、 保倉の里診療所	浦川原区内	平日の午前
3	サロン送迎	夢あふれるまち 浦川原	月影地区、末広地区、下保倉地区	週2回 (月・水)
4	住民福祉会 買い物ツアー	夢あふれるまち 浦川原	浦川原区内外	月1回程度

## ■バス路線の収支と評価結果

No.	路線	区分	収支等の状況(R4決算)								評価結果	
			経常費用 (千円)	経常収益 (千円)	経常欠損 (千円)	収支率	国県補助 (千円)	市補助 (千円)	年間 利用者数 (人)	1便当たり 利用者数(人)		平均乗 車密度
1	直江津・浦川原線	幹線	39,203	11,349	27,854	28.9%	4,421	14,845	83,857 (81,753)	13.8 (13.5)	2.1 1.0 0.6	IV現状維持
2	高田・浦川原線	幹線	31,057	6,420	24,637	20.7%	0	24,636	34,090 (32,044)	8.2 (9.4)	1.2 2.7	IV現状維持
3	大平線	支線	6,464	774	5,690	12.0%	0	5,689	5,047 (9,243)	2.0 (3.8)	0.4 0.3	II運行形態の転換等
4	月影・下保倉・末広ルート	支線	5,349	894	4,455	16.7%	825	3,629	4,513 (4,955)	1.7 (1.6)	-	II運行形態の転換等
合計			82,073	19,437	62,636	23.7%	5,246	48,799	127,507 (127,995)	-	-	

※年間利用者数及び1便当たり利用者数における()内の数値は、平成30年度の利用者数  
※平均乗車密度は各系統の数値(各路線は経由地や起終点により、複数系統に分かれている)

## ■利用の実態（乗降調査）

No.	路線	【参考】1日当たりの 運行便数(便)		1日当たりの利用便数 (便)		1日当たりの利用人数(人)				利用の特徴
		平日	土休日	平日	土休日	平日	一般	学生	土休日	
1	直江津・浦川原線	18	14	18	7	-	-	-	-	・朝夕は通勤・通学利用が主、昼間は高齢者が通院に利用
2	高田・浦川原線	13	8	12	5	117	45	72	4	・朝夕は高田方面・浦川原方面・戸野目小への通学利用が主 ・時間帯により利用の少ない区間あり
3	大平線	10	0	4	0	25	0	25	0	・朝夕は通学利用が主
4	月影・下保倉・末広ルート	10-12	0	4	0	19	3	16	0	・朝夕は通学利用が主 ・昼間は利用が少ない

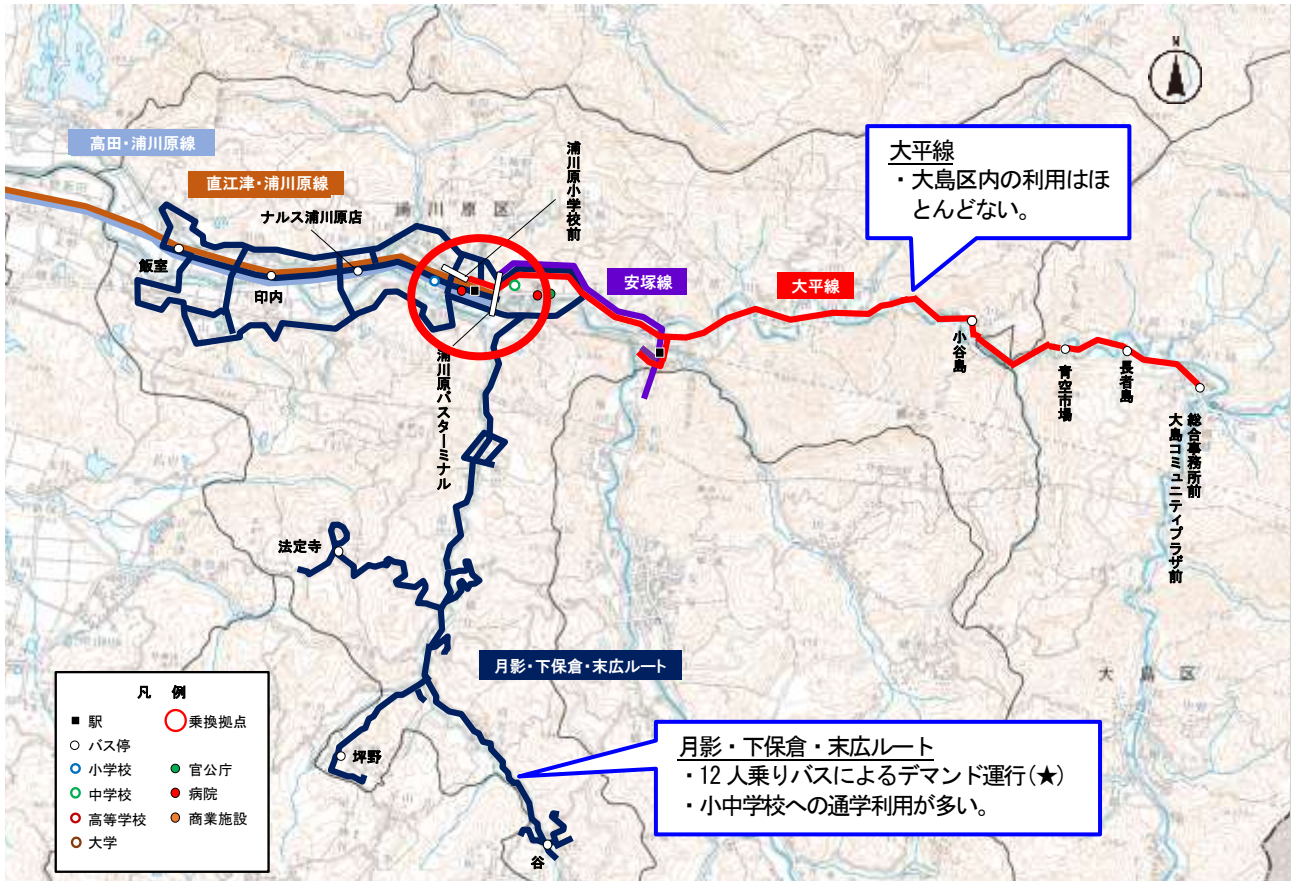
※月影・下保倉・末広ルートは令和4年度実績から、その他は令和5年1月調査から ※一般/学生の区分は乗降場所等からの推計

## ■再編の方向性

No.	路線名	区分	主な再編 時期	再編の方向性
1	直江津・浦川原線	幹線	-	・現状維持
2	高田・浦川原線	幹線	-	・現状維持
3	大平線	支線	R6年4月	・利用が極めて少ない「小谷島」～「大島コミュニティプラザ」間を廃止する。
4	月影・下保倉・末広ルート	支線	R6年4月	・予約型コミュニティバスに転換し、利便性と効率性を向上する。 (月影地区の小中学生の通学時間帯は定時便を運行)

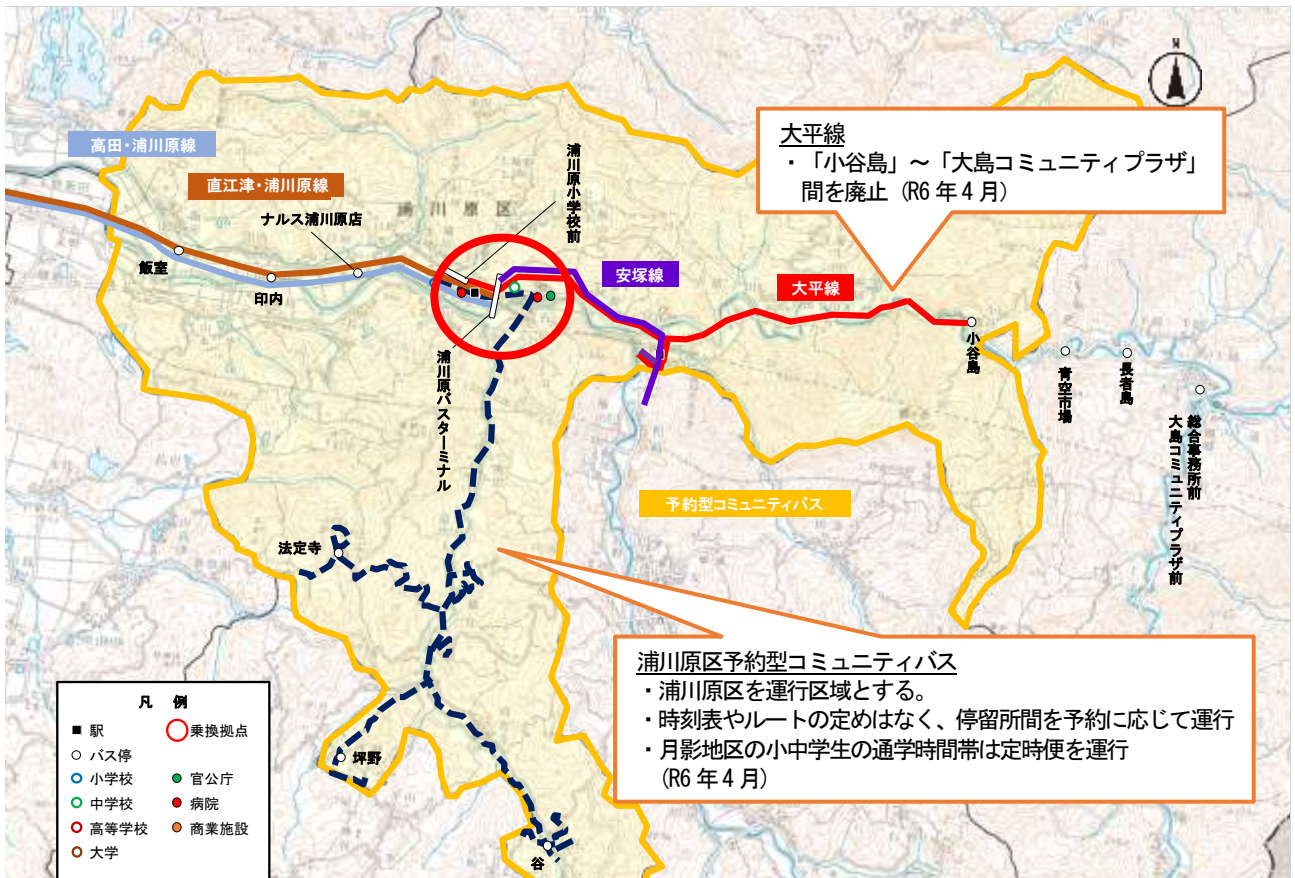
※幹線と支線の乗換拠点は浦川原バスターミナル

■再編前



★利用者の予約に応じて運行するバス。予約がなければ運行されない。  
※【地図の出典】国土地理院発行5万分の1地形図を加工して作成

■再編後



※【地図の出典】国土地理院発行5万分の1地形図を加工して作成